

暮らしの中で、事故に備える



先日、スタッフ研修で『普通救命講習Ⅲ』を受講しました。主に乳幼児への救命措置などを学習してきました。事故の予防としては『毎日の生活の中での予防』がとても大切であること、具体例など、日々お子さんと接する家族の方も知っていると思える内容がたくさんありましたので、2～3紹介します。

* 異物誤飲及び誤嚥

食物誤嚥による窒息の死亡の70%以上は4歳以下です。誤飲事故については日用品や医薬品など様々なものがあります。ボタン電池やペットボトルのふた、薬など小さなものを手の届くところに置く、というのは非常に危険です。またお子さんにピーナッツや飴、こんにやくゼリーなどを食べさせるときは、窒息にも注意しましょう。

* 溺水

自宅浴槽での溺水は多いです。これからの暑い季節にはお風呂での水遊びも楽しいですが、ほんの数センチの水でも溺れることはあります。目を離さないでください。また浴槽に残し湯をしない、浴室の扉を閉める（鍵をかける）などの工夫も、事故予防に有効です。（『埼玉西部消防局・普通救命講習テキストⅢ』を参考にしました）

“幼児教育の無償化”って!?

さやま保育サポートの会
代表理事 諏訪 きぬ

幼稚園見学は今年も順調に進んでいます。お子さんの入園が待たれますね!!ところでこの10月から実施される“幼児教育の無償化”。消費税が10%に引き上げられることとも関連した施策ではありますが、子育て世代には大助かりですね。

3歳～5歳のお子さんで幼稚園・認定こども園（教育）・障害児通園施設に通うのが1号認定。認可保育園・認定こども園（保育）・障害児通園施設に通うのが2号認定。0～2歳のお子さんで保育の必要性の認定事由に該当するお子さんを3号認定と呼びます。1号認定の場合は月2.57万円まで無償。2号認定の場合、無償（従来収入による保育料とは関係なく無料。給食費は有料に。）また幼稚園でも保育の必要性の認定事由で延長保育を受けている場合には、2.57+預かり費用1.13=3.7万円までが無償となります。また0～2歳で非課税世帯の場合には4.2万円までが無償です。これらの規定は認可外保育施設のほか、一時預かり事業、ファミリーサポート事業など複数のサービス利用にも適用されます。良いこと尽くめの無償化策のようですが、もともとわずかな保育料しか支払っていない家庭の場合には、高額な保育料を支払っている家庭のように大きな+（プラス）効果は生じません。高額者優遇といわれる所以です。

子育てプレイス奥富 住所:狭山市下奥富1100 Tel fax:04-2952-6801

http://sayama-portal.jp/mp/sayama_hoikui_support/



花いっぱい

NO.129



子育てプレイス奥富

令和元年8月号

8月の行事よてい

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				いっしょにあそぼ! (夏の遊び)		
4	5	6	7	8	9	10
			おはなし会			
11	12	13	14	15	16	17
					おはなし会	
18	19	20	21	22	23	24
相談日				身体計測		
25	26	27	28	29	30	31
	誕生会					

休所日 火・土・祝日 開所時間 10:00～16:30

・・・8月の予定・・・

- 8月 1日(木)、2日(金) いっしょにあそぼ! (夏の遊び)** 10:30～
- 8月 8日(木)、23日(金) おはなし会** 11:30～
- 8月23日(金) すくすく記念日(身体計測)** 10:30～
- 身体計測の後、体を動かして遊びます。
- 8月26日(月) 誕生会** 11:00～

お誕生カードを申し込まれる方は一週間前までにおいで下さい。

申込み時に手形をとります。材料費100円です。